

彩小ふれあいだより

第17回校内音楽会

平成22年11月24日
広島市立彩が丘小学校
校長 竹 川 智 子



11月20日（土）彩が丘小学校体育館において校内音楽会が開催されました。本校創立以来続けられてきたもので、今回で17回目になりました。春の運動会に並ぶ本校の一大行事です。昨年は、インフルエンザ感染の拡大予防策をとり、発表の時だけ児童は体育館に入りました。今年は全児童、保護者・地域の皆さまと一緒に鑑賞し合うことができ、本当にうれしく思いました。

本校は、「ことばの教育」を重点課題に取り組んでおります。「音楽は心をつなげる」「音を磨くことは心を磨くこと」。秋は音楽会を中心に、教科指導と情操教育が関連する内容として、歌で心を伝えることを大切にし、歌声を響かせ、表現力を高めています。

この最後の1週間の集中力はどの学年も素晴らしいものでした。音楽会の成功という目標に向けて、全校児童、全職員が心をつなぐことができました。音楽性の向上はもちろんですが、それだけでなく立ち姿や表情、心の持ちようまで、しっかり鍛えてきました。よく子どもたちも応えてくれました。

会場にお出で下さった皆様もほとんどの方が最後まで全学年を通して聴いてくださったようです。小学校生活の学びの系統性や、成長発達の過程が見ていただけたのだと思います。今日までの音楽会の練習の過程は、子どもたちにとって大きな学びになりました。その上、皆さまにたくさん拍手をいただいたことは大きな自信となり、小学校生活のよい思い出となることでしょう。これからは、普段の生活に戻りますが、一日一日を大切にがんばってもらいたいと思います。

